

平成27年度 流域管理の取組結果

No. 1

取組名	低コスト木材生産技術現地検討会（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	・秋田県由利本荘市市有林外（民有林） 平成27年9月10日（木）
取組の背景及び必要性	人工林が本格的な利用期を迎える中で、豊富な森林資源を循環利用することが重要となっています。また、適切な森林の整備・保全をを図りつつ、新たな木材需要の創出、国産材の安定的・効率的な供給体制の構築により、子吉川流域においても林業の成長産業化をめざしていく必要があります。
取組の内容	木材生産の低コスト化技術を民国連携して検討するため、当流域の関係者を集めた現地検討会を谷地沢地域森林共同施業モデル団地において開催。県や地元自治体、子吉川流域林業活性化センター、森林組合、各林業事業体が参加しました。

○造材・集積の作業



○現場で意見交換



○民有林における事業を説明



○採材の注意点を説明



平成27年度 流域管理の取組結果

No. 2

取組名	ボランティアによる森林づくり支援（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	<ul style="list-style-type: none"> ・由利本荘市田尻国有林 平成27年7月2日（木） ・由利本荘市水林国有林 平成27年7月8日（水）
取組の背景及び必要性	水林地区海岸林は甚大な松くい虫被害があったが、ボランティアの森林再生活動への関心が高いことから、フィールドの提供と技術指導の支援を行い、地域と一体となった森林整備を進めます。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】</p> <p>平成17年度に設立された森林ボランティア団体（水林海岸防備林を松くい虫被害から再生する会（以下、「再生する会」）による、クロマツの植樹や下刈り作業等の活動を支援。なお、「再生する会」は6年間の活動により被害箇所の植樹がほぼ完了したとして、平成21年度の活動を最後に会を解散し、新たに「本荘海岸林を守る会」が結成（平成22年度）され、引き続き連携を確認しました。</p> <p>【平成27年度の取組内容】</p> <p>「本荘海岸林を守る会」によるクロマツ植樹箇所の下刈り作業（0.21ha）および当署と共催した海岸林のクリーンアップを実施しました。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>○森林づくり活動（下刈作業）</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>○森林づくり活動（下刈作業）</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>○クリーンアップ活動</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>○クリーンアップ活動</p>  </div> </div>	

平成27年度 流域管理の取組結果

No. 3

取組名	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	・秋田県由利本荘市水林国有林「あきぎんの森」 平成27年8月1日（土）
取組の背景及び必要性	平成21年7月13日に秋田銀行創業130周年事業の一環として、松くい虫被害を受けた水林国有林の再生を目的とした「森林ボランティアの森林づくり活動に関する協定書（愛称「あきぎんの森」）」が締結されました（面積0.77ha）。なお、本協定は通達の改正により、「社会貢献の森」と名称変更して再協定しました。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 秋田銀行及び関連会社の役職員とその家族約490名が参加して、全体面積0.77haのうち0.40haにクロマツ2,700本（うち、抵抗性マツ250本）を植栽しました。</p> <p>【平成27度の取組内容】 秋田銀行役職員等70名が参加し、協定区域内に植栽したクロマツ林の下刈り作業を実施しました。</p>

○クロマツ下刈り作業



○クロマツ下刈り作業



○クロマツ下刈り作業



○あきぎんの森・活動風景



平成27年度 流域管理の取組結果

No. 4

取組名	松林健全化ボランティア作業の支援（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	・秋田県由利本荘市石脇字田尻海岸林 平成27年10月31日（土）
取組の背景及び必要性	化石燃料等の普及により、松林内の落枝・落葉が薪などとして利用されなくなり、堆積した落葉等が林地を肥沃化させています。このため広葉樹が侵入成長し、松林は菌根菌が減少して生理的に脆弱化し、白砂青松の景観が失われる可能性があります。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】</p> <p>平成20年11月に秋田県由利地域振興局及び由利本荘市が主催し、松林内の侵入広葉樹の除去事業を実施した跡にボランティアによる表土掻き起こし作業を実施。平成21年度より由利森林管理署及びにかほ市が主催団体に加わりました。</p> <p>【平成27年度取組内容】</p> <p>由利本荘市及びにかほ市の海岸林において、森林ボランティア団体や一般市民と連携し、松林内の枯れ枝等の回収と表土掻き起こしを実施しました。（2会場同時開催）</p>

○開会セレモニー（秋）



○開会セレモニー（秋）



○落ち葉掻き等作業（秋）



○落ち葉掻き等運搬（秋）



平成27年度 流域管理の取組結果

No. 5

取組名	森林病虫害等防除由利地域連絡協議会（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	・由利地域振興局会議室（連絡調整会議含む） 平成27年 5月27日（水） 平成27年11月11日（水）
取組の背景及び必要性	松くい虫、ナラ枯れが発生していることから、森林病虫害防除を推進することにより被害の拡大を防止し、森林資源の保護、自然環境の保全を図ります。
取組の内容	流域内の松くい虫被害に対し、適期に徹底した薬剤散布を実施するため、連絡調整会議を開催し、民・国連携した防除体制を確立。また、ナラ枯れに対し、民・国一体となったパトロール計画を設定するとともに、防除対策の実施方針について検討を深めました。

○薬剤の地上散布（松くい虫）



○マツ破碎（松くい虫）



○くん蒸処理（ナラ枯れ）



○くん蒸処理（ナラ枯れ）



平成27年度 流域管理の取組結果

No. 6

取組名	高校生のための森林環境教育（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県由利本荘市水林国有林 平成27年5月20日（水）A組 平成27年5月26日（火）B組 ・秋田県にかほ市中島台レク森 平成27年10月8日（木）
取組の背景及び必要性	矢島高校の総合学習（「地域の自然理解と体験学習」）を支援し、国民の森林としての理解の醸成を図ります。
取組の内容	<p>【森林教室】 同高校の1年生を対象にA組とB組の2回に分けて、松くい虫被害箇所に実生更新したクロマツ林の本数調整伐を体験しました。※体験学習</p> <p>【自然観察と森林浴】 春の体験学習に参加した1年生を対象に、森林の働き等についてパンフレットを活用した学習会を行うとともに、鳥海自然休養林にある「獅子ヶ鼻湿原」の自然観察と森林浴を実施しました。</p>

○森林教室説明



○森林教室（天然生クロマツ林整備）



○自然観察外説明



○自然観察と森林浴（鳥海自然休養林）



平成27年度 流域管理の取組結果

No. 7

取組名	小中学生のための森林環境教育（継続）
流域名	子吉川
実施箇所及び実施日	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県由利本荘市水林国有林「遊々の森」 平成27年9月29日（火） ・秋田県由利本荘市立下川大内小学校 由利本荘市有林、由利本荘市滝ノ上国有林 平成27年6月25日（木）～8月19日（水）
取組の背景及び必要性	学校からのニーズ、要望が高いことから小中学生のための森林環境教育を推進し、次代を担う子どもたちへ森林の大切さを理解してもらいます。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県由利本荘市立鶴舞小学校5年生 「遊々の森」において先輩たちの植樹した広葉樹に巻き付く「つる切り」を行うとともに、当署職員が先生となって森林の働きに関する学習会を実施しました。 ・秋田県由利本荘市立下川大内小学校6年生 閉校前最後となる夏休みの自主課題にあたり、森林を通じて小学校を取り巻く地域のことを考えてもらいたいとの学校側のねらいもあって、今年度末で統廃合となる同市立下川大内小学校から森林教室の要請があり、6年生を対象に出前授業と民有林・国有林での課外実習を実施しました。

○鶴舞小学校（つる切り作業指導）



○鶴舞小学校（周辺の実のなる樹木を学習）



○鶴舞小学校（お礼のことば）



○鶴舞小学校（記念写真）



○下川大内小学校（出前授業）



○下川大内小学校（民有林課外授業）

